

地方創生を担う人材育成インターンシップ

広島県内の行政・地域等と連携して、学生が自身の将来に関連のある地域活動を行い、地域に貢献する地域志向型人材を育成する中山間地域島しょ部連携インターンシップを行う。

・インターンシップを通じて広島県内の地域の秀でた取り組みや活動を学生が主体的に学び、少しでも中山間地域島しょ部に貢献できる活動を学生が展開することを基本にし、地域志向型人材の育成にもつなげようとするものである。

・本年度の全体の実施期間は8月17日（月）から9月30日（水）で、生物生産学部の学生を中心に28名の学生が参加し、3日から6日間地域に泊まり込んで活動を行う。

・このインターンシップは、「地域連携から地方創生へ」を共通のテーマとして広島大学生物生産学部と市町・地域が連携して取組を進めている。

地(知)の拠点 中山間地域島しょ部連携インターンシップ

中山間地域・島しょ部 連携インターンシップ



「地(知)の拠点」
連携地域に、
インターンシップ!



インターンシップに参加して
地域が抱える課題について考え、
中山間地域・島しょ部の魅力を
発見しよう!



ステップ1 1次産業体験

研修先は、幸水農園、大豊農園、向井農園、甲山いぎいき村、四季園にしておた、ヤンマーファームです。

9月は幸水梨やぶどうの収穫ができるんよ。

ステップ2 2次産業体験

ステップ3 3次産業体験

「特産品センターかゆりあ」でお菓子や漬物の加工ができるよ!

GOAL!
世羅高原を舞台とした
グリーンツーリズムの提案

各農園には直売所があるけん、収穫物の販売研修をしてみんさい。

秋の世羅町で
6次産業を学べる
インターンシップです!!

4月5日の世羅高原6次産業体験を通じて、世羅でしかできない、グリーンツーリズムを提案してください。
世羅高原6次産業ネットワークのメンバーとワークショップ形式で自由に意見を交わしましょう!

